

東日本大震災活動記録

東北太平洋沖地震災害支援 01 (市民キャビネット災害支援部会) 2011. 03. 11. 22 : 00 発信

平成 23 年 3 月 11 日 14 : 46 頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は支援体制を整え、活動を開始しました。

被災地 NGO 協働センター、国際 NGO ピースウィンズ・ジャパン及び全日本救助犬団体協議会 (特定非営利活動法人日本レスキュー協会、特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会連絡が取れた団体) が出動準備及び出動しました。

【報告】被災地 NGO 協働センター

11 日先遣隊が出発しました。下記の 4 名です。

- ・吉椿雅道 (被災地 NGO 協働センター)
- ・大西陽治 (同)
- ・武久真大 (神戸大学 4 年生 / 中越・KOBE 足湯隊)
- ・鈴木孝典 (同 3 年生 / 同)

東海道・中央道は不通の箇所が多いため、北陸道・山形経由で仙台に向かいます。特に山形から仙台にかけての道路事情に詳しい方は、情報提供いただけると幸いです。

【報告】日本レスキュー協会です。

現在、出動したチームは京都府警と連絡をとることができ、府警の緊急車両に同行することができることになりましたので、現在合流するべく移動中です。

合流後、東京方面に向かう予定です。

【報告】2011 年 3 月 11 日 20:19 Kaz Uematsu <nrda@nifty.com>:

国際 NGO ピースウィンズ・ジャパンが宮城周辺の被災地へスタッフ派遣を決定。緊急支援用大型テント「バルーンシェルター」(1 セットで約 100 人収容) や炊き出しセットを活用した避難所運営等を予定。植松 拝

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅 (東松山) にあります。(人形が数点壊れた被害です。電気、インターネットも OK)

埼玉 NPO ハウス、彩の国さいたま NPO プラザふじみ野または埼玉県民活動総合センターに 12 日「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

NPO 事業サポートセンターは公益社団法人長寿社会文化協会に合流して無事との連絡を受けています。

埼玉県民活動総合センターは無事です。電気も来ています。

埼玉 NPO ハウスは、備品が損壊しましたが、大丈夫そうです。(私は埼玉県民活動総合センターへ移動中でした) 事務局から被害状況について画像の連絡がありました。(人的被害はないと理解しました)

特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会 (久喜市) は停電していますので、連絡が難しい

です。(特定非営利活動法人日本レスキュー協会経由がよいです)

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援 02 (市民キャビネット災害支援部会) 2011.03.12.05:40 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しました。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

連絡がつき次第、労働組合連合と協議します。(池本修悟事務局長調整お願いします)

特定非営利活動法人ジェン (JEN)、被災地NGO協働センター、国際NGOピースウィンズ・ジャパン及び全日本救助犬団体協議会 (特定非営利活動法人日本レスキュー協会、特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会 連絡が取れた団体) が出動準備及び出動しました。後方支援、出動準備の申し出もあります。

【報告】NPO法人アトピッ子地球の子ネットワークの吉澤です。

当方にできることは限られていますが、現地の、食物アレルギー、ぜんそく、アトピー性皮膚炎、化学物質過敏症などの疾患のある患者とその家族からの要望があればお知らせください。可能な範囲で、全力で支援いたします。

【報告】中川@時事です

防災リスクマネジメントWebの閉店までカウントダウンの段階で、こんなことが発生してしまいました。少しでもお役に立てるよう、会見詳報類などやリンク集を、こちらで提供しています。

<http://bousai.jiji.com/info/taiheiyou.html>

*中川和之/防災リスクマネジメントWeb編集長

防災Web <http://bousai.jiji.com/info/>

*時事通信社 03-3524-6683 携帯 090-864-93180

【報告】東北地方太平洋沖地震緊急支援 JENは現地調査を開始しました

2011年3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震に際し、12日、JENは調査員を派遣します。派遣職員：海外事業部次長 平野 敏夫(ひらの・としお) (出身：奈良県) 国内事業部、浜津 裕香(はまつ・ゆか) (出身：宮城県)

JENは、被害が特に深刻な宮城県北部を中心に、支援の行き届いていない地域や人々を対象

に、緊急支援を行ないます。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。（人形が数点壊れた被害です。電気、インターネットもOK）

埼玉NPOハウス、彩の国さいたまNPOプラザふじみ野または埼玉県民活動総合センターに12日「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援 03（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.12.17:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しました。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

労働組合連合と協議を開始しました。

特定非営利活動法人ジェン（JEN）、被災地NGO協働センター、国際NGOピースウィンズ・ジャパン及び全日本救助犬団体協議会（特定非営利活動法人日本レスキュー協会、特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会 特定非営利活動法人九州救助犬協会、特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会）が出動準備及び出動しました。

後方支援、出動準備の申し出もあります。

【報告】国土交通省津川政務官事務所

12日16:00頃から宮城県災害対策本部を立ち上げ、市民キャビネット災害支援部会に支援要請を行う予定である

【報告】市民防災ヘリコプターチーム（市民航空災害支援センター）

2人乗り1機、4人乗り1機、6人乗り1機が運用可能です。（増便可能です）

現在 関越道赤城IC近くの基地に待機しています。

A緊急物資の移送（東京ヘリポート、小山からも可能）

B山形空港を基地としての被災現場からの救出、移送 が考えられます。

要請があれば、災害対策本部の指示に従い活動します。

【報告】全日本救助犬団体協議会

特定非営利活動法人日本レスキュー協会 3人3頭態勢で京都府警と同行。盛岡南ICで

降りて、情報収集救援に入る。

特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会 要請に基づき4人6頭頭態勢で気仙沼消防本部に向かっています。

特定非営利活動法人九州救助犬協会 要請に基づき6人6頭頭態勢で気仙沼消防本部に向かっています。

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会 要請に基づき5人3頭頭態勢で13日20:00の飛行機で羽田に向かい、NPO法人日本太鼓協会の車両で、気仙沼消防本部に向かいます。

【報告】NPO法人キャンパー

現在出動準備だけは整えているのですが私達の場合、現地ボラセンからの依頼で出動するのでこのあたり少し歯がゆいのですが実際の出動までには若干の時間が掛かるかと思えます。

村井様の提案とても良いアイデアだと思います当法人が現地での炊き出しを行う際には是非宮崎産を使わせて頂きたいと思えますのでお手数ですが購入・輸送ルートを確認して頂けますでしょうか。

野菜の種類に関しては、それに合わせたメニューを選択するのでお任せいたします。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。（人形が数点壊れた被害です。電気、インターネットもOK）

彩の国さいたまNPOプラザふじみ野13日「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援04（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.13.7:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しました。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【要請】市民防災ヘリコプターチームをサポートするボランティア募集

「市民防災ヘリコプターチーム」は13日早朝から気仙沼市本吉町外尾25避難所兼近隣への支援拠点になっている介護老人保健施設「はまなすの丘」に支援物資移送を開始します。

赤城基地から山形空港を基地にします（2人乗り、4人乗りの計2機移動）

これに伴い以下の取り組みへご協力ください

1 山形空港でのボランティア（社会福祉協議会、中間支援NPO、介護系施設、NPO、一般、企業、生協、青年会議所、労働組合等）を要請します。支援物資の調達、仕分け、ヘリへの積み込み、カメラ記録係、ボランティア登録等です。

2 支援物資が山形で集まっていません。ドラッグストア等で山形空港まで持ってきていただけるか取りに行きますので、提供できる方（後ほど寄付金等で代金は払えると思います）

大人用紙おむつ、飲用水、食料（すぐ食べれる物）等です。詳細は現地要望を聞いて <http://citycabinet.nngo.jp/> にUPします。

要請があれば、災害対策本部の指示に従い活動します。

【報告】全日本救助犬団体協議会

特定非営利活動法人日本レスキュー協会 3月12日23:30 災害救助犬チームは3人3頭態勢で盛岡の岩手県庁に到着。これより東京消防庁の指揮下に入り、陸前高田の被災現場へと向かうとの事です。

特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会 要請に基づき4人6頭態勢で気仙沼消防本部に向かっています。（連絡が取れていません）

特定非営利活動法人九州救助犬協会 要請に基づき6人6頭態勢で気仙沼消防本部に向かっています。

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会 要請に基づき5人3頭態勢で14日の飛行機（まだチケットが取れていません）で羽田に向かい、NPO法人日本太鼓協会の車両で、気仙沼消防本部に向かいます。チケットが取れるように手配できる方お知らせください。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。

13日9:00 彩の国さいたまNPOプラザふじみ野13日「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援05（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.13.11:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しました。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【報告】市民防災ヘリコプターチームの活動

「市民防災ヘリコプターチーム」は12日は現地からの受け入れ態勢が整わず、赤城基地で、待機して終了しましたが、

本日13日「市民防災ヘリコプターチーム」所属（2人乗り、4人乗り2機の計3機）JA46MT、JA007A、JA22HY の3機が

赤城の基地から、支援物資、救助隊員3名を乗せ、気仙沼市本吉町外尾25の避難所兼近隣への支援拠点になっている介護老人保健施設「はまなすの丘」に移送しました。

帰りの燃料の関係で、JA22HYを現地に残し、山形空港に2機いき、燃料補給を行いました。

山形空港には、燃料が少なくあすの活動のため、現在赤城基地に戻っています。

（山形空港は国土交通省からの指示で、やっと着陸許可が出ました。対応は悪いです）

山形空港での支援活動は中止します。

介護老人保健施設「はまなすの丘」の様子についてパイロットの報告

「施設に物資はあるが、近隣の孤立しているところへ配布してほしい」との要請があった。

高台で安全であり、駐機できるスペースがあり臨時ヘリポートができた。

3階建ての施設で、500名以上の方が避難しています。

支援物資の空輸が可能と判断しました。

あす（14日）の「市民防災ヘリコプターチーム」活動予定

4人乗り1機で、パイロット2名、燃料を積み込み赤城から介護老人保健施設「はまなすの丘」へ移動し、2機で支援物資を孤立した地区に届けます。

山形空港または帰着し、その後、宮城県災害対策本部の指揮下に入る予定です。

【報告】全日本救助犬団体協議会

3月13日 20:30 報告。認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会（3人、3頭）のレスキューチームは陸前高田市にて山形消防と共に9:30～16:00の間、捜索活動をおこなうも生存者発見には至らず。現地は水を多量に含んだ泥濘と化し、救助犬による捜索には非常に困難な状態でした。明日も同じく陸前高田市にて捜索活動をおこなう予定

特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会（4人、6頭）は気仙沼警察と合流し、唐桑地区の捜索救援を行った。連絡が取れない状況

特定非営利活動法人九州救助犬協会（6人、6頭）は現地に向かっている。14日早朝に宮城県災害対策本部に到着、指揮下に入る予定。

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会（5人、3頭）は、14日16:45羽田着NPO法人日本太鼓協会の車両で、宮城県庁に向かう予定。

特定非営利活動法人北海道ボランティアドッグの会は出動準備を完了した。

【報告】被災地NGO協働センター

現地に先遣隊で入っている吉椿雅道からの情報です。

本日、名取市の閑上地域で炊き出しを行いました。

先遣隊のメンバーは、昨日、宮城県名取市で重度障害者に対する地域生活支援を行っている「特定非営利法人 ドリーム・ゲート」に宿泊させていただきました。

その地域で本日先遣隊が炊き出しを行うことができました。

閑上（ゆりあげ）地域では8000人が避難をしています。

3つの避難所があります。

- ・館腰小学校
- ・第一中学校
- ・第二中学校

今日は第一中学校で炊き出しを行いました。

すでに、富山県の高岡市からきた救援グループが本格的な炊き出し活動を行っていて、一緒に活動を行いました。実は昨日、当センターに以下のような問い合わせがありました。

「Twitterを見て、名取市の閑上（ゆりあげ）小学校がSOSを発信している。助けてあげてください」という声を届けてくれた人がいました。

まさにこのSOSがあった地域で偶然にも本日活動を行うことができたのです。

ライフラインについては、名取市では、電気はほぼ使えず、水は一部は通りはじめ、炊き出しはできる状態でした。

また、ボランティアセンターの立ち上げについての検討がなされているようです。

今後、足湯も展開できる場所も検討していきたいと思います。

今晚は、先遣隊は一端山形に戻ります。

【報告】市民キャビネット災害支援部会は「市民防災ヘリコプターチーム」「全日本救助犬団体協議会」に対する募金活動を行いました。ふじみ野駅前13日13:30-15:15100,082円集まりました。ふじみ野、富士見市の皆さまありがとうございました。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は（送金先）埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235トクヒ）エヌピーオーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。

14日9:00〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館に「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援06（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.14.20:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【報告】今朝、市民キャビネット災害部会（事務局・さいたま市）が発信した「福島からの避難民が米沢に来て、米沢市内の避難所に移る。毛布が500枚足りない」との呼びかけに、静岡県ボランティア協会が手元に集まっていた毛布を提供し、今夜6時に静岡からトラックで米沢市役所宛に移送しました。深夜には米沢に届く予定です。この仲介をしていただいたのは生活クラブやまがた生協です。

点が線となり面となることをめざし、各地の小さな支援を積み上げていきたいと思えます。

【報告】 提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館 埼玉NPOハウス

TEL048-714-0501・FAX048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

市民キャビネット災害支援部会の支援物資の集積調整は〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館で行う。

【報告】市民防災ヘリコプターチームの活動

「市民防災ヘリコプターチーム」は14日は山形空港の着陸許可がでず、機体を戻すだけで、効果的な活動ができなかった。

米沢ヘリポートが好意的で、着陸・燃料補給が可能である。

航空用ガソリン（アブガス）が不足しています。国、マスコミの力を借りて確保に向けて活動しています。

【報告】全日本救助犬団体協議会

3月14日（月）朝7:00の会議で福井消防とともに陸前高田市の米崎町周辺で捜索する事を決定。9:00～16:00まで捜索をおこなったが、余震や津波が来るとの情報のために捜索が度々中断、一時退避を余儀なくされた。

残念ながら生存者の発見には至らなかった。遺体2名発見。

現在は盛岡の岩手県対策本部に向かって移動中。

特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会（4人、6頭）は自衛隊と行動を共にし、2班に別れ、1班は 気仙沼市 南町、柏崎、河原田、港町 2班は 気仙沼市 内ノ脇（ないのわき）、潮見町を巡回しております。

特定非営利活動法人九州救助犬協会（6人、6頭）は現地に気仙沼市で特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会と合流。

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会（5人、3頭）は、気仙沼市に向かっている。特定非営利活動法人日本レスキュー協会と合流するかも知れません。

特定非営利活動法人北海道ボランティアドッグの会は出動準備を完了した。

【報告】新しい公共をつくる市民キャビネット（略称市民キャビネット）総務運営委員会が開催されています。

経験ある市民ボランティア、災害救助犬の通行許可についての配慮

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。

15日9:00〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館に「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北太平洋沖地震災害支援07（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.15.06:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【ボランティア募集】

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめて、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

今回のボランティアに対する補償保険はNPO総合保険で対応します。詳細は

<http://www.npo-support.jp/>

【支援物資の募集】

【航空用ガソリン（アブガス）及びガソリン】

「市民防災ヘリコプターチーム」の燃料が供給できる企業等歓迎。（有償でもかまいません）

【提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保 519 番地 1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎
1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅（東松山）にあります。

15日9:00〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館に「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北関東大震災支援08（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.15.20:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリストは常時動いておりますので、そちらにも登録させていただきます。

【報告】14日18:00からの総務運営委員会の結果、内閣総理大臣補佐官（災害ボランティア担当）辻元清美様、民主党 幹事長 岡田克也様宛下記3点について、要望書を提出した。

1. 災害支援ボランティアへの高速道路等の通行証を発行
2. 被災地入口で検問を実施し、災害支援ボランティアによる全国の高速道路無料化
3. 支援活動への優先的な燃料の提供

【報告】全日本救助犬団体協議会

認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会（3人、3頭）3月15日（月）9:28 岩手県九戸郡野田村で捜索活動。

11:45 野田村で捜索活動を行っていたが、重機が入り復興作業になった為、救助犬での行方不明者の捜索活動は終了。岩手県対策本部へ戻り、新たな捜索現場を検討。

16:10 大船渡市で捜索している大阪市消防と合流する為、大船渡市に向かっていたが、大船渡市には既に多数の救助犬が居る為急遽中止。

明朝8:30から大阪府下の消防と合同で生存者が発見された岩手県大槌町の捜索にあたる

予定。

特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会（4人、6頭）と九州救助犬協会（6人、6頭）は九州の自衛隊に同行し、気仙沼市 田中地区を巡回。生存者は津波の避難で2階以上におられる方が多いので重点的に搜索したが搜索は壊滅的で生存者を発見するにいたらず。
遺体収容多数

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会（5人、3頭）は、岩手県大槌町に向かい、特定非営利活動法人日本レスキュー協会と合流予定。

特定非営利活動法人北海道ボランティアドッグの会は出動準備を完了した。

【報告】被災地 NGO 協働センター 先遣隊として12日～13日、宮城県名取市で活動した吉椿が、
名取市で聞いた被災者の声を届けてきました。
吉椿のレポート（3月13日の名取市の様子）
.....

■閑上地区の人々の避難する名取市第一中学校。閑上地区の人々は、地震発生直後、すぐ近くの公民館へと避難したが、危険だと言う事ですぐに閑上中学へと移動した。だが、その後すぐに小学校へと再び移動したという。閑上小学校では、次の津波を警戒して、すでに名取市街地のいくつかの避難所へとまた避難した。

Aさんは、着の身着のまま避難して、小学校に避難する際に津波でびしょ濡れになったそうだ。たまたま避難した教室が校長室だったのでそこにあったジャージに着替え、カーテンを毛布代わりにして包まって寝たという。当然、丸1日水も食料も口にすることはなかった。新しい避難所に移ってからも毛布不足のため、救援物資の服をもらい着込んで寝たそうだ。

■名取市の各避難所には張り紙が沢山張ってある。「〇〇さん、〇〇に避難しているから安心して!」、「〇〇さん、無事です。」など安否確認の伝言板だ。被災地では未だ電気も不通で、携帯も規制がかかっている為、ほとんど通じない。また、避難所の学校の各教室には20人から30人が身を寄せ合って過ごしている。

教室の前に張られた避難者名簿をじっと見つめる男性（30代）の男性に声を掛けた。「誰か探しているんですか?」、「親父の行方が分からなくて。俺は仕事に行ってたから。」と言って、すべての教室を回っていた。「親父を探して車であちこち避難所を回ってるんです。。。」と目を赤くしていた。だが、閑上の人々は車も流されて、避難所に家族を探しに行く足さえない。

■名取市第一中学校。南棟に多くの人々が暮らしている。一階には5つのクラスがあり、3階まであり、一クラス20人から30人が暮らしているのだが、3階の使われていない教室にたった一人しゃがみこんでいる女性を見かけた。「大丈夫ですか?」と声をかけると「大丈夫です。」と力のない返事だった。「皆と一緒にいたくないの?」と返すと「うん。」とだけう

なづいた。きっと行方不明の家族を想って、ひとり悲しみに暮れていたのだろう。

避難所は今、まだ水や食料が不足し、緊張状態にある。悲しみ浸る余裕すらないのであろう。これからそんな悲しみ、痛みが襲ってくるだろう。そんな人々に全国のひとひとりが、どう寄り添っていかかが問われている。

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめて、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。）

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎 5階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援物資の募集】

【提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保 519 番地 1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎 1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】

支援物資の調達、へりの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活

動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオー
ーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。

【状況】

市民キャビネット災害支援部会は現在松尾道夫自宅(東松山)にあります。

16日9:00 338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館に「東北太平洋沖地震支援センター」を移動します。

現地からの報告を、「東北太平洋沖地震支援センター」で受け、インターネット・ラジオ放送を行います。

東北関東大震災支援09(市民キャビネット災害支援部会)2011.03.17.07:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリストは常時動いておりますので、そちらにも登録させていただきます。

【報告】全日本救助犬団体協議会

認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会(3人、3頭)特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会(5人、3頭)生存者発見できず。遺体収容。3月17日災害救助犬チームは方針転換により、現地に残留することになりました。現在花巻空港近くで待機中。本日の活動予定地域についてはまだ決定されていないとの事。

特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会(4人、6頭)と九州救助犬協会(6人、6頭)は九州の自衛隊に同行し、気仙沼市地区を巡回。生存者は津波の避難で2階以上におられる方が多いので重点的に搜索したが搜索は壊滅的で生存者を発見するにいたらず。遺体収容

特定非営利活動法人北海道ボランティアドッグの会は出動準備を解除した。

【報告】被災地NGO協働センター 宮崎の野菜が、被災地に向かいます！

.....

「宮崎から東北へ、支援の輪をつなげよう」と呼びかけています。

徐々に、共感して下さった方々が「野菜サポーター」になって下さっています。

そして16日、宮崎のネットワークを通して買い付けた野菜が被災地に向けて出発します。大根、にんじん、ごぼう、じゃがいも、たまねぎ・・・などの野菜に加え、お米、たくあん、味噌もあります。(火山灰がついて、市場に出荷できないもの多数) 第一便のこの野菜は、炊き出しを行っている埼玉県行田市のNPO法人「キャンパー」さんに託すことになりました。まずは宮崎県大崎市に運ばれるとのこと。

キャンパーさんは野菜の量や種類を一切問わず、すべてをお引き受け下さいました！被災地でのあたたかい炊き出しに使っていただけるとのことです。宮崎からの思いが、野菜に乗って東北に運ばれます。

【報告】 輸送隊は日立港病院に向けて、支援物資を移送します！
輸送隊不足しています。協力できる方募集。

【報告】 ユニバーサルデザイン研究機構 本日支援物資輸送隊が出発します！
大型トラック2台で、陸路仙台・宮城ヘリポートへ向かい「市民防災ヘリコプターチーム」の協力も得て、避難所へ届けます。ユニバは13日「市民防災ヘリコプターチーム」の協力によりはまなすの丘へ救援隊を送った団体です。

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照
以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影(ビデオカメラ2台NPO埼玉ネットにあり。プロ仕様)、持ち込みカメラ、データ管理、YouTube等Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめて、送金ください。(http://citycabinet.nngo.jp/ の情報をお使いください。)

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信(メルマガ、メーリングリスト等)、マスコミ係。埼玉NPOハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉NPOハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援物資の募集】

【提供希望品：毛布(新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布)】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保 519 番地 1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎
1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオー
ーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。チラシ用意しました。必要な団体は申し出ください。

東北関東大震災支援10(市民キャビネット災害支援部会) 2011.03.17.23:30 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

公開可能な支援取り組みをぜひお知らせください。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリングリストは常時動いておりますので、そちらにも登録させていただきます。

【報告】全日本救助犬団体協議会：生存者捜索活動終了

認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会(3人、3頭)活動完了。帰途につく。

特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会(5人、3頭)生存者発見できず。帰路につく

特定非営利活動法人日本捜索救助犬協会(4人、7頭)は地震発生と同時に出動体制を整え12日に気仙沼に到着13日から捜索を開始。厳しい状況の中を割り当てられた地域の捜索に単独で当たったり自衛隊と協力しながら生存者救出に全力を尽くしたが17日まで生存者の救出は出来ず11名のご遺体に遭遇。残念な思いは強くただただお亡くなりになられた方々のご冥福を深くお祈り申し上げます
皆様のご協力をよろしくお願い致します。

九州救助犬協会（6人、6頭）は、12日に先発隊が気仙沼に入り、13日に後発隊が6名6頭入りました。生存者発見には、至らなかったが、数多くの倒壊家屋での遺体発見となった。

十分に活動の目的が達成できたと思われる。又、指導士、救助犬も精神的、体力的に限界と思われます。よって本日を持って捜索を終了し陸路九州に帰ります。

埼玉ネットさまには、大変お世話になり有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。

頑張ってください。

【報告】輸送隊は日立港病院に向けて、支援物資を移送しました！15：00到着
輸送隊不足しています。協力できる方募集。

【報告】ユニバーサルデザイン研究機構 本日支援物資を大型トラック2台で、気仙沼市へ輸送しました。

京都から支援物資8tトラック1台、毛布を積んだ10tトラック2台が東京を目指しています。到着次第、いわきへ毛布1000枚、石巻へ毛布1000枚、支援物資を輸送します。

【報告】17日18：00 埼玉NPOハウスから株式会社RST提供4tトラックで、仙台芋沢ヘリポートに向けて出発しました。途中停電の影響で給油3時間待機。

18日17：00頃（特）国境なき楽団（庄野真代）つばさ号（4tロングトラック）埼玉NPOハウスから、仙台芋沢ヘリポートに向けて出発予定。

支援物資集めて、お届け下さい。物資詳細は<http://citycabinet.nngo.jp/>で確認

【報告】17日11：30-15：30 市民キャビネット災害支援部会募金隊は北浦和駅前募金活動を行いました。募金額107,019円

さいたま市の皆様 ありがとうございます。

【報告】被災地NGO協働センターです。

現在、当センターのスタッフ2名は、山形県米沢市で活動しています。

第一陣で現地に入った吉椿雅道が、12日～13日に訪れた名取市で聴いた被災者のつぶやきをご紹介します。

.....

■名取市市役所ロビーには、市内約20か所の避難所に避難されている方々の名簿が張り出されている。沢山の人が、ここにやってきて家族、友人などの安否を確認する為に目を凝らし、名簿を見つめている。

市役所の向かいの体育館の前を通りかかった時、ひとりのおばあさんを見かけた。83歳のそのおばあさんは、体育館入口の植え込みに座りこんでいた。向かいの文化会館で避難生活を送っているようで、「子供がケンカしたりして、うるさくてね。」と言い、その空気

から逃れてきたのかもしれない。地震発生後、近所の人がここに連れて来てくれたそうだ。「津波が来るって言われて、財布も取れずにそのまま逃げてきたから。。。」と言うおばあちゃんの足元は裸足だった。「靴下もないから。。。」とつぶやいていた。

■名取市の最大の避難所「文化会館」には約 800 人の方々が避難している。

その多くは、津波ですべてを失った閑上の人々である。その他、市内の下増田、牛野、などの近隣の町や福島、仙台の方から来られてる方もいるそうだ。また、たまたま名取に出張で来ていた方もこの避難所に一時避難してるそうだ。あるおかあさん（50 代）は、たまたま市役所で働いていた知人の誘いで文化会館まで避難してきたという。自宅が、海岸線から比較的近かった閑上 3 丁目であった事で家も車も全てが流された。おかあさんの語った「もう駄目。。。」という言葉にはきっといろんな意味が込められているのだろう。

■名取市閑上地区の人々の多くが、避難する文化会館。入り口で煙草を吸っているお父さん（50 代）も閑上の方だった。「閑上はなあ。日本一の赤貝があるんだ。」と少し自慢げに語る。「でもなあ、30 軒くらいあった漁師の船も全部ダメになった。」と。地震後、5 分くらいで最初の津波がやって来て急いで逃げたそのお父さんは、30 分後くらいに自宅に戻ろうとした時に、大きな津波が来るのが見えたそうだ。第 2 波が非常に大きかったと言う話は多い。

「映画やテレビで見る津波は本当だった。」と言い、その時の恐怖を思い出しているように見えた。

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ 2 台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめ、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。）

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎 5 階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援物資の募集】

【提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保 519 番地 1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎
1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

（送金先）埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ）エヌピーオー
一サイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。チラシ用意しました。必要な団体は申し出ください。

東北関東大震災支援 11（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.19.08:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。

人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。部会長松尾道夫

【報告】輸送隊不足しています。埼玉NPOハウスから被災地までのトラック（4t2台分）が必要です。できれば持込みで移送できる方募集します。18日深夜伊豆高原（伊東市）ISSCからの支援物資（4t）が伊東市長の決断で、消防車の先導で到着しました。

さらに、19日9:00 神田ユニバーサルデザイン研究機構から埼玉NPOハウスまでソニックフロー（東京青年会議所OB）が4tトラックで移送してくれます。

【支援物資】集めて、お届け下さい。物資詳細は<http://citycabinet.nngo.jp/>で確認
レトルト食品を募集しています。

いわき市の松村総合病院では病床が600強あり、全職員は毎日1食おにぎり1個で凌いで

いるようです。お米はあるのですが、カレー等レトルト食品がほしいとのこと。松村総合病院 〒970-8516 福島県いわき市平字小太郎町 1-1 電話：0246-23-2161 お近くの方は、手持ちでかまいません、物資の提供をお願いいたします。

「市民防災ヘリコプターチーム」空輸予定

【薬剤師移送】日本災害医療薬剤師学会からの要請

仙台の医療品倉庫で、薬剤師不足により、衣料品が手つかずの状態です。日本災害医療薬剤師学会所属の薬剤師移送に協力できる方募集

19日夜に陸路で、移動予定。20・21（日・月）まで車2台以上で活動予定

【報告】支援物資は 仙台市青葉区二日町 4-26 リバティータイツ二日町 102

（仙台市役所そばの緊急支援対策本部）へ陸送します。

仙台宮城緊急支援対策本部 NPO 法人ワンファミリー仙台内担当村上タカシ@MMIX Lab が現地陸送を担当します。

「市民防災ヘリコプターチーム」はいわき方面、最緊急物資の空輸を行います。仙台芋沢ヘリポート付近の積雪は無くなりました。

【報告】赤城智美/NPO 法人アトピッ子地球の子ネットワーク

輸送隊 飯野様

<飯野さん、19日急ぎ届けてほしい場所のリストです>

- 1 福島県福島市 医療生協わたり病院
- 2 福島県いわき市 いわき市立総合磐城共立病院
- 3 宮城県仙台市青葉区 宮城県立こども病院
- 4 宮城県多賀城市 かくたこども&アレルギークリニック
- 5 宮城県石巻市 個人宅

以上です。1~3便は急ぎ送らねばならないものが間に合わなかったので、追加搬送です。よろしくをお願いします。

【報告】チャイルドライン支援センターの紹介で株式会社ラッシュジャパンから支援金100万円及び下記物資多数をクフ頂きました。

電話でもお伝えしたとおり、募集されていた物資のうち下記の物を本日埼玉NPOハウスに向けて出荷いたしました。

商品提供 『 』は商品名です

- 石けん 『みつばちマーチ』 2,000個
- フェイス用クリーム 『楽園』 1,000個
- フェイス用クリーム 『肌のオアシス』 500個
- ボディ用クリーム 『肌の愛情』 500個
- 全身用クリーム 『スチームクリーム』 5000個
- 化粧水 『アロマウォーター』 250g 200個

- 化粧品 『ティーツリーウォーター』 250g 300 個
- 化粧品 『ティーツリーウォーター』 100g 100 個
- 化粧品 『オーシャンウ` ェールウォーター』 250g 100 個
- 化粧品 『オーシャンウ` ェールウォーター』 100g 300 個

寄付金は、弊社のチャリティポット基金からのお金になります。

チャリティポットはボディクリームで消費税を除く売上の全額がチャリティに活用される商品で、お客様のチャリティへの気持ちがこもったお金になります。

また、3月13日発売分より当面の間、全て、チャリティポット基金を震災支援に使用することを決定いたしました。今後数年にわたって復興支援も必要になるので、息の長い支援をしていきたいと思っています。

<http://www.lushjapan.com/information/ethical/charity/index.asp>

弊社は石けん、保湿クリーム、リップクリームなどバス・トイレタリー製品を製造・販売している会社です。海外のラッシュからも商品提供の申し出を受けておりますので、何か必要なものなどございましたら、いつでも声をかけてください。

株式会社ラッシュジャパン

チャリティ・キャンペーン担当 秋山映美

〒108-0075

東京都港区港南 2-4-15-4F

TEL: 03-5781-9567 FAX: 03-5781-9597

【報告】 WEL 'S 新木場です。

19日の朝、NPOハウス経由で仙台のヘリポートまで向かいます。物資はかなり集まり、自分の車だけでは積みきれないため、急きょもう一台、合計2台で向かいます。

救援物資は主に現地で必要とする衛生用品、食品、衣類・毛布（未使用）です。参考までに物資一覧を添付します。明日さらに積みこむので、添付資料より物資は増えます。

積雪ありとのことでチェーンも持参します。

もしNPOハウスで詰めるものがあれば、少量なら運ぶことができると思います。

【報告】 輸送隊は仙台芋沢ヘリポート及びユニバーサルデザイン研究機構物資を各被災地へ輸送しました。19日 09:00 (特) 国境なき楽団 (庄野真代) つばさ号 (4t ロングトラック) は仙台宮城緊急支援対策本部へ物資陸送。

【報告】 18日 13:50-14:30 市民キャビネット災害支援部会募金隊は北浦和駅前募金活動を行いました。募金額 43,566円

さいたま市の皆様 ありがとうございます。

【報告】 被災地 NGO 協働センターです。

宮崎から東北へ、たすけあいの輪～野菜サポーター

.....
16日に神戸を出発した宮崎野菜第一便が、埼玉県のNPO法人キャンパーさんのご協力で、
宮城県石巻市にある湊小学校の避難所で19日から炊き出しに使われます！

*キャンパーさんHP <http://www.camper.ne.jp/npo/>

このセットには、「これさえあれば一食分のメニューがつかれるように」と、
買い付けに協力して下さった小林市の農家産の配慮で、
お米や味噌、たくあんも入っています。
宮崎からの応援の気持ちを乗せた野菜が美味しい料理となり、
被災された方があたたまって下さればと思います。

【報告】全日本救助犬団体協議会：生存者捜索活動終了

【ボランティア募集】<http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉
県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台NPO埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、デー
タ管理、You Tube等Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめ
て、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください）。

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉NPOハ
ウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダ
ーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉NPOハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋
等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援物資の募集】

【提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎
1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオー
ーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。

各地の団体が独自に募金活動を開始していただいております。チラシ用意しました。必要な団体は申し出ください。

東北関東大震災支援12 (市民キャビネット災害支援部会) 2011.03.20.07:00発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。東日本大震災・被災地NPO支援全国ネットワーク(東日本大震災・被災地NPO支援東海ネットワーク、「新しい公共をつくる市民キャビネット」、NPO法人市民福祉団体全国協議会、公益社団法人長寿社会文化協会(WAC)、日本サードセクター経営者協会、市民フォーラム21・NPOセンター)準備会が設立されました。人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思っております。このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。部会長松尾道夫

【報告】菅生サーキットに市民キャビネット災害支援部会前進基地を設置しました。

現地で活動するボランティアスタッフ5名は先遣隊及び「市民防災ヘリコプターチーム」と合流して救援活動に入っています。

前進基地は救援物資ストック、補給基地です。柔軟に対応し、どなたでも、基本的に自由に使えます。補給を必要とする市民救援隊のサポートもできるよう補給を行います。

場所 宮城県柴田郡村田町菅生6-1 菅生サーキット

現地責任者 安永 090-4491-7887

現地で仕分け、輸送等ボランティアできる方お集まりください

菅生でしばらく寝泊り体制になります!(現地宿泊施設なし)

キャンピングカーを貸していただける方、是非お願いします!連絡ください!

23:00日本災害医療薬剤師学会薬剤師8名仙台薬剤師会館への移送を行いました。

【予定】20日16:00輸送隊国境なき楽団(庄野真代)つばさ号(4tトラック)はユニバーサルデザイン研究機構物資(神田)で救援物資を搭載し菅生サーキット前進基地へ物資陸送します。

輸送隊不足しています。埼玉NPOハウスから被災地までのトラック(4tくらい)及び

前進基地から避難所までの物資移送できる車両（4t以下）が必要です。できれば持込みで移送できる方募集します。

【現地からの緊急要望支援物資】

ガソリン、灯油

ガスは仙台中心部でも3ヶ月ほどかかるそうです。プロパンガスやカートリッジのガスボンベもあれば助かります。

【支援物資】 集めて、お届け下さい。物資詳細は<http://citycabinet.nngo.jp/>で確認
レトルト食品を募集しています。

【報告】 19日13：00－15：00市民キャビネット災害支援部会募金隊はふじみ野駅前募金活動を行いました。

募金額106,648円

ふじみ野市の皆様 ありがとうございます。

【報告】 被災地NGO協働センターです。

大地震から一週間。避難所には次第に物資が届き始めていますが、不足しがちなものもあります。

そのひとつが、「アレルギー対応」粉ミルクです。

母乳が出ないとき、赤ちゃんは粉ミルクしか飲めるものはありません。しかし、体に合わないミルクを飲むと、赤ちゃんが血便や嘔吐などの症状を起こすことがあります。

一人ひとりに寄り添って支援を行うため、被災地NGO協働センターは、「粉ミルクを届けようプロジェクト」を立ち上げます。

【報告】 全日本救助犬団体協議会：生存者捜索活動終了

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台NPO埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube等Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめ、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください）。

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉NPOハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉NPOハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等

自己完結出来る装備を準備ください。

【支援物資の募集】

【提供希望品：毛布（新品の毛布、もしくは洗濯済みの清潔な毛布）】

送付・お届け先及び時間

〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎
1号館 埼玉NPOハウス

TEL 048-714-0501・FAX 048-714-0509

午前9時～午後6時

附記

毛布はご持参もしくは直接上記埼玉NPOハウス事務局にご持参下さい。

毛布を被災地にお送りする送料として毛布1枚につき1,000円のご支援をお願いします。

毛布は順次被災地に本団体より御送りさせていただきます。

【支援金の募集】募金活動を強化下さい。

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

（送金先）埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ）エヌピーオー
サイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。燃料、支援物資購入資金等さらに必要です。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシをDLして活用ください。英文もUPしてあります。

東北関東大震災支援 13（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.21.06：00 発信

平成23年3月11日14：46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。東日本大震災・被災地 NPO 支援全国ネットワーク（東日本大震災・被災地 NPO 支援東海ネットワーク、「新しい公共をつくる市民キャビネット」、NPO 法人市民福祉団体全国協議会、公益社団法人長寿社会文化協会（WAC）、日本サードセクター経営者協会、市民フォーラム 21・NPO センター）準備会が設立されました。人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

メーリングリスト利用指針

- 1、行政の災害対策本部が把握している情報及びマスコミ報道は掲載しないこと。
- 2、具体的な支援要請を記述すること。場所・人数・死者が発生したか・支援物資・やってもらいたいこと
- 3、政府民主党災害対策本部も混乱しています。要望のみの記事は掲載しないこと。
- 4、市民キャビネットと政府民主党との特別なルートであることを自覚して協力をお願いしたい。

市民キャビネット災害支援部会松尾道夫

【報告】菅生サーキットに市民キャビネット災害支援部会前進基地を設置しました。現地で活動するボランティアスタッフ5名は先遣隊及び「市民防災ヘリコプターチーム」と合流して救援活動に入っています。8:30-15:30の時間制限があり、前進基地は移転予定です。

戸田市にバイオ燃料（千リットル）給油スポットを開設して市民キャビネットの証明があるディーゼル車に無償で給油します。21日午前10時30分からオープン。

「輸送隊」菅生サーキット前進基地からマイクロバスでいわき市の松村総合病院へ食料を搬送しました。

本部から仙台市青葉区二日町4-26 リバティーハイツ二日町102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部へ灯油、軽油ドラム缶各1缶及び食糧等の緊急物資を移送しました。（ユニバーサルデザイン研究機構と協働）

国境なき楽団つばさ号は食料品、野菜（500kg以上）を積んで、仙台市青葉区二日町4-26 リバティーハイツ二日町102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部へ出発しています。

米沢、宮城復興支援センター等々への移送で輸送隊は活躍しています

21日8:30 マルエツの協力を得て、市場から直接仕入れられそうです。

そろい次第仙台市青葉区二日町4-26 リバティーハイツ二日町102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部へ1.3tで移送します

ユニバーサルデザイン研究機構のボランティアの協力を得て、支援物資の仕分けを行いました。衣類、毛布の受け付けは、中止しています。

輸送隊不足しています。埼玉NPOハウスから被災地までのトラック（4tくらい）及び前進基地から避難所までの物資移送できる車両（4t以下）が必要です。できれば持込みで移送できる方募集します。

【現地からの緊急要望支援物資】

食料、ガソリン、灯油、軽油

ガスは仙台中心部でも3ヶ月ほどかかるそうです。プロパンガスやカートリッジのガスボンベもあれば助かります。

【支援物資】集めて、お届け下さい。物資詳細は<http://citycabinet.nngo.jp/>で確認
レトルト食品を募集しています。

【報告】20日13:00-14:30 市民キャビネット災害支援部会募金隊はふじみ野駅前募金活動を行いました。

募金額 100,528 円

ふじみ野市の皆様 ありがとうございます。

【報告】被災地 NGO 協働センターです。

避難者受け入れの取り組みが全国で始まっています。【参考ページ】

<http://d.hatena.ne.jp/kizuna311/>

また、いち早い仮設住宅建設の建設が、岩手県陸前高田市で始まりました。200 戸を予定し、4 月上旬から入居が始まるということです。

阪神・淡路大震災の際より早く始まったのはいいことです。

【報告】全日本救助犬団体協議会：生存者捜索活動終了。募金活動に入ります。

【ボランティア募集】<http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ 2 台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめ、送金ください。（<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。）

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎 5 階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援金の募集】募金活動を強化下さい。

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

（送金先）埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ）エヌピーオー
ーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。燃料、支援物資購入資金等さら

に必要です。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシ（日本語、英文）ポスター（活動写真付き）をダウンロードして活用ください。

東北関東大震災支援 14（市民キャビネット災害支援部会）2011.03.21.20：00 発信

平成23年3月11日14：46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。東日本大震災・被災地 NPO 支援全国ネットワーク（東日本大震災・被災地 NPO 支援東海ネットワーク、「新しい公共をつくる市民キャビネット」、NPO 法人市民福祉団体全国協議会、公益社団法人長寿社会文化協会（WAC）、日本サードセクター経営者協会、市民フォーラム 21・NPO センター）準備会が設立されました。人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思えます。このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【障害者用の救援物資について提供の申し出】

以下の申し出があります

輸送については、市民キャビネット災害支援部会輸送隊が行います

必要なところ連絡ください

市民キャビネット災害支援部会長 松尾 道夫

被災地の障害者の方も苦勞されていると思えます。

何かご協力できないかとメールさせていただきました。

自己導尿などを行う方には、カテーテルやグリセリン液（潤滑油）、

キシロカインゼリー、フラットのオムツ、尿取りパット、ウェットティッシュなどが

必要と思われまます。

それらを被災地の障害者の方にお届けしていただくことは可能でしょうか？

可能な場合、ある程度まとまった量でお送りしたいと思っておりますので、

手順等どのようにしたらいいのかご指示いただけますでしょうか。

長野県の丸山

【[NPO 連携] お礼のメールと仙台市内の現状】

GANBARO ↑ MIYAGI / 宮城復興支援センターの茂木(もぎ)です。

物資のご支援ありがとうございます。さらに物資のご支援をお願いしたく病院の勤務医からのメールを転送させていただきます。どうぞさらなるご支援お願い致します。

以下、宮城県のこども関係の病院の昨日の現状です。決まりで民間からは病院は直接物資をもらうことができないようで、病院の勤務医個人に渡して、勤務医個人が自分のものを病院に譲るというかたちを取りました・・・

この病院は仙台駅から車で15分と近い場所にあります。沿岸部を最優先されていることか

ら市内は後回しになっているのかと・・・市内の病院・老人ホームも物資不足です。悲痛な思いのメールを頂いておりましたので、転送させていただきます。

皆さんの少しでものご支援を再度、頂ければ幸いです。

<20代女性勤務医のメール転送>

*個人情報になる部分は削除しております。本人の希望により病院名は伏せております。

ただ全国的に有名なこども関連の病院ですのでわかると思います。

On 3/20/11 7:59 PM,

逢坂さま

ありがとうございます！

一昨日までは、このまま餓死かな・・・と思うような状態でしたが、なんとか沖縄

の同期に頼んで沖縄の病院を動かして、物資を送ってもらうことができました。

必要な物資はまだまだありますが、これで満腹とまではいかないまでも、おにぎりを1個/日くらいは食べれそうなので、あと1週間はなんとかがんばれそうです。

電話も、一昨日よりようやくつながるようになりました。

そういった意味では、私たちより悲惨な状況にある方々への物資の配給が優先されるべきでしょう。

もちろん、まだ真っ暗闇で生活しているような状況で、まったく余裕がないですが、私たちの病院でもこんなに窮状にあるということは、他はいかばかりかと心配です。

病院内でも、眠れないような寒さです。子供は低体温になりやすいので、本当に心配です。

私はずっと泊まり込みです。1人で家に帰るのがこわいというのがありますが・・・。

日が昇って1～2時間は片づけに戻りますが、他はずっと病院にいます。

仙台市内中心部では、普通に飲食店もあいてるとききます。ガソリンが給油さえできれば、いつになるかわかりませんが、何か食べに行きたいところです。

先の話に戻りますが、もちろん私たちも苦しい生活ですが、建物が大丈夫なだけずっとよいといえるでしょう。そして、わずかとはいえ、食べれるものがゼロではないというのも、十分にありがたいと思っています。必要なものはあります！、

でも、私たちより優先してほしい人がいます。私たちは、その後でも大丈夫です。

人間、食べないと心がすさみ、昨日から報道されるように一部の地域では盗難、暴行・暴動まであり、女性が外出もできなくなりそうです。

人はお腹が満たされないと、ダメです。生きるために、理性がコントロールできなくなる・・・これは、

その人の弱さでは決してなくやむをえないことです。

誰を責めてもはじまらないし、この状況を回避するためには、1分1秒でも早く動く必要があります。

誰かが自分の存在に気づいていてくれると思うだけでも、ずいぶん救われます。「十分」でなくても全然いいです、「わずか」で十分なので、少しでも多くの方に、「何か」を配給してあげてください。1口でもいいのです、全く食べれない状況をこれ以上野放しにすると危険です。

特に、外国人の方は言葉が通じないために、恐怖と不安は私たち以上で、そういった方々

が力で行使してしまう可能性は十分にあります。

尚、携帯はつながるようになりました。こちらにも御連絡可能です。

逢坂さん、本当にありがとうございます。元気がでました・・・全力で、がんばります：

—；

>----- 元のメッセージ -----

>差出人：OSAKA@GAKUWARINET <osaka@gakuwarinet.com>

>宛先：

>送信済み：Sun, 20 Mar 2011 19:13:55 +0900 (JST)

>件名：必要な物資はありませんか？

>こんにちは。逢坂です。

>

>何か必要な物資はありませんか？

>現在宮城復興支援センターを立ち上げ、様々な物資が届いてきています。

>もし、必要な者があれば教えてください。こちらにある者でしたら支援をさせていただきます。

>よろしく願い申し上げます。

>逢坂

【報告】菅生サーキットに市民キャビネット災害支援部会前進基地は撤収します。

●GANBARO↑MIYAGI / 宮城復興支援センター

〒983-0861 宮城県仙台市宮城野区鉄砲町 246-3

センター長 茂木秀樹/もぎひでき TEL：022-256-2231 FAX：022-256-2232

E-mail：npo@gakuwarinet.com

●仙台市青葉区二日町 4-26 リバティールハイツ二日町 102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部

以上2箇所の支援センターのサポートに入ります。

戸田市にバイオ燃料（千リットル）給油スポットを開設して市民キャビネットの証明があるディーゼル車に無償で給油します。21日午前10時30分からオープン。

「輸送隊」本部からGANBARO↑MIYAGI / 宮城復興支援センター及び合津町の避難所に野菜、生活物資を移送しました。

本日は大量の救援物資から必要なものを取り分ける仕分け業務が大変でした。まだ、完了していません。衣類、毛布の受け付けは、中止しています。ボランティア募集！ご協力ください。

【現地からの緊急要望支援物資】

■食糧

・カップラーメン：大量依頼

・缶詰(肉、魚、くだもの)：大量依頼

- ・野菜
- ・米：大量依頼
- ・みそ、塩、砂糖：大量依頼
- 生活用品
- ・紙オムツ(大人・子供)：大量依頼
- ・生理用品：大量依頼
- ・トイレトペーパー：大量依頼
- ・ティッシュ：大量依頼
- ・粉ミルク
- ・コップ/はし：大量依頼
- ・サランラップ
- ・カセットコンロ/ガスボンベ：大量依頼
- ・ハブラシ
- ・ウェットティッシュ：大量依頼
- ・ポリタンク：大量依頼
- ・マスク
- ・乾電池
- ・懐中電灯
- ・炭/着火剤/ガスバーナー：大量依頼
- ・マッチ/ライター
- ・ベビー用品
- ・ガソリン缶：大量依頼

食料、ガソリン、灯油、軽油

ガスは仙台中心部でも3ヶ月ほどかかるそうです。プロパンガスやカートリッジのガスボンベもあれば助かります。

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめ、送金ください。(<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。)

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハ

ウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉NPOハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援金の募集】募金活動を強化下さい。

支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオー
ーサイタマネット

です。出動団体に配布しますので、ご協力をお願いします。燃料、支援物資購入資金等さらに必要です。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシ(日本語、英文)ポスター(活動写真付き)をダウンロードして活用ください。

東北関東大震災支援 15 (市民キャビネット災害支援部会) 2011.03.23.14:00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。東日本大震災・被災地NPO支援全国プロジェクト(東日本大震災・被災地NPO支援東海ネットワーク、新しい公共をつくる市民キャビネット、NPO法人市民福祉団体全国協議会、公益社団法人長寿社会文化協会(WAC)、日本サードセクター経営者協会、市民フォーラム21・NPOセンター)準備会が設立されました。人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思ひます。このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【4tトラックを購入・活用するプロジェクト】

現在(特)国境なき楽団等善意の方々の支援で、物資移送をしています。

今後も緊急移送、復興移送に必要と思われまひますので、市民キャビネット災害支援部会専用の4tトラックを購入・活用するプロジェクトを開始します。

- 1) 購入資金募金活動(目標1,000万円)各地でとりくんでください。チラシ、ポスターは<http://citycabinet.nngo.jp/>からダウンロード下さい。
- 2) トラックの愛称募集(ロゴやデザインも)
- 3) 4tドライバーボランティアの登録
- 4) 購入できる良いトラックの情報をおよせください

※ある程度の寄付が集まったら購入します。

新しい公共をつくる市民キャビネットが任意団体であるため名義は特定非営利活動法人 NPO 埼玉ネットとします。

【報告】 現地の NPO ネットワーク。

● GANBARO ↑ MIYAGI / 宮城復興支援センター

〒983-0861 宮城県仙台市宮城野区鉄砲町 246-3

センター長 茂木秀樹/もぎひでき TEL : 022-256-2231 FAX : 022-256-2232

E-mail : npo@gakuwarinet.com

● 仙台市青葉区二日町 4-26 リバティールハイツ二日町 102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部

主に、以上 2 箇所の支援センターのサポートに入ります。

「輸送隊」

つばさ号 仙台の不要物回収して、帰到中。

輸送隊 (山口) 23 日 11 : 00 バイオ燃料 (千リットル)、軽油 200L 及び支援物資仙台市宮城野区鉄砲町 246-3GANBARO ↑ MIYAGI に出発。

ピュラトス・ジャパン(株) (〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-2-22 担当 : 坂本 立理様 [TEL:090-5784-5051](tel:090-5784-5051)) から商品 : チョコレート (コイン状) 数量 : 合計 200kg (10kg / 箱 × 20箱) ※ 2 種類のチョコが 10箱ずつで合計 20箱を提供いただきました。

大量の救援物資から必要なものを取り分ける仕分け業務が大変です。まだ、完了していません。衣類、毛布の受け付けは、中止しています。ボランティア募集! ご協力ください。

【現地からの緊急要望支援物資の内容は <http://citycabinet.nngo.jp/>を確認下さい。】

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影 (ビデオカメラ 2 台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様)、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「募金隊」

募金募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめて、送金ください。(<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。)

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信 (メルマガ、メーリングリスト等)、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「救援出動隊」

経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援金の募集】募金活動を強化下さい。

トラック購入資金、支援物資の調達、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオー
ーサイタマネット

です。支援物資購入、出動団体経費、燃料代その他に大事に使わせていただきます。ご協力をお願いします。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシ(日本語、英文)ポスター(活動写真付き)をダウンロードして活用ください。

東北関東大震災支援 16 (市民キャビネット災害支援部会) 2011. 03. 24. 09 : 00 発信

平成23年3月11日14:46頃発生した東北太平洋沖地震災害について、新しい公共をつくる市民キャビネット災害支援部会は全国のNPOと協働して支援体制を整え、活動を開始しています。東日本大震災・被災地 NPO 支援全国プロジェクト(東日本大震災・被災地 NPO 支援東海ネットワーク、新しい公共をつくる市民キャビネット、NPO 法人市民福祉団体全国協議会、公益社団法人長寿社会文化協会(WAC)、日本サードセクター経営者協会、市民フォーラム 21・NPO センターなど)準備会が設立されました。人命第1を基本に現地での協働体制を築いていきたいと思ひます。このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メーリングリストは常時動いていますので、そちらにも登録させていただきます。

【東日本大震災救援ボランティア研修会】詳細は <http://citycabinet.nngo.jp/>

日時 平成23年3月26日(土)27日(日)9:30-16:10 各日定員30名

場所 〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保519番地1 埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館5階共用会議室(【最寄駅】JR南与野駅から徒歩30分【バス便の案内】JR北浦和駅西口3番バス停から「大久保団地東」下車徒歩1分)

費用 10,000円(講習費、終了証、ユニホーム、車両証明等含む)活動資金にさせていただきます。

目的 被災地での第一段階:生存ニーズは、3月末で終了すると思われる。

第二段階:快適ニーズ、第三段階:精神安定ニーズに移っていきます。

また、がれきの撤去等についてボランティアが必要とされます。

今回の震災と阪神・淡路大震災との決定的な相違は、現地にNPOがない時代とある時代の差です。NPOはボランティアの発展形、リーダーと位置づけて活動してきました。

まさに市民キャビネット災害支援部会は任務を遂行しています。私たちは現地のNPOが自らの活動を前進させ、その上に地域の被災者支援の輪を広げていくことを目指します。しかしながら、NPOは未だ脆弱であり、多くの市民の参加が必要です。NPO（組織化された市民団体）と協働して活動するボランティアの研修のため緊急研修会を開催します。現地にボランティアに入られる方に、知識、横のネットワーク、後方支援を提供します。

内容

- 1) NPO、新しい公共をつくる市民キャビネットとは
- 2) 協働型災害ボランティアセンターとは（まさに国土交通省へ提案中。平成23年度調査費計上）
- 3) 被災地での活動の心得

講師

市民キャビネット災害支援部会長 松尾 道夫
全日本救助犬団体協議会 江口 タミ子
「市民防災ヘリコプターチーム」リーダー 竹田 好孝
現地に入った 先遣隊、救援隊、輸送隊のメンバー

【4tトラックを購入・活用するプロジェクト】（再掲載）

現在(特)国境なき楽団等善意の方々の支援で、物資移送をしています。

今後も緊急移送、復興移送に必要と思われるので、市民キャビネット災害支援部会専用の4tトラックを購入・活用するプロジェクトを開始します。

- 5) 購入資金募金活動（目標 1,000 万円）各地でとりくんでください。チラシ、ポスターは <http://citycabinet.nngo.jp/> からダウンロード下さい。
- 6) トラックの愛称募集（ロゴやデザインも）
- 7) 4tドライバーボランティアの登録

※緊急に必要なので、NPO法人フリーマーケット主催団体協議会から借り入れて、購入します。

新しい公共をつくる市民キャビネットが任意団体であるため名義は特定非営利活動法人NPO 埼玉ネットとします。（車庫証明について埼玉県と協議中）

【現地のNPOネットワーク】

●GANBARO↑MIYAGI / 宮城復興支援センター

〒983-0861 宮城県仙台市宮城野区鉄砲町 246-3

センター長 茂木秀樹/もぎひでき TEL：022-256-2231 FAX：022-256-2232

E-mail：npo@gakuwarinet.com

●仙台市青葉区二日町 4-26 リバティールハイツ二日町 102 仙台市役所そばの緊急支援対策本部

主に、以上2箇所支援センターのサポートに入ります。

「輸送隊」

つばさ号 仙台へ向け、生活物資（埼玉県労福協提供）、チョコレート（ピュラトス・ジャパン(株)提供）24日13:00ころ出発予定。

大量の救援物資から必要なものを取り分ける仕分け業務が大変です。衣類、毛布の受け付けは、中止しています。ボランティア募集！ご協力ください。

【現地からの緊急要望支援物資の内容は <http://citycabinet.nngo.jp/>を確認下さい。】

【ボランティア募集】 <http://citycabinet.nngo.jp/> 参照

以下のボランティアから希望を記載の上、メールください。

「募金隊」重要

寄付募集、チラシ作製、情報伝達。各地で、独自に開始されてかまいません。とりまとめて、送金ください。(<http://citycabinet.nngo.jp/> の情報をお使いください。)

「救援出動隊」研修会3月26・27日（土・日）9:00-16:10

随時研修会を開催します。終了証（名札）、ユニフォーム、車両認定証等を発行します。同一ユニホームでの活動は、信頼と相互扶助が得やすく、終了証が名札となって被災者に安心感を与えます。経験ある方歓迎。組織的にチームが作れる方歓迎、防災士等の資格がある方歓迎。リーダーとともに現地入りするスタッフ。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

「輸送隊」

支援物資の輸送。車、免許を持っている方歓迎。支援物資の受け入れ、仕分け。基地は埼玉県浦和・大久保合同庁舎

「カメラ隊」

カメラ撮影（ビデオカメラ2台 NPO 埼玉ネットにあり。プロ仕様）、持ち込みカメラ、データ管理、You Tube 等 Up

「広報隊」

ホームページ管理、情報発信（メルマガ、メーリングリスト等）、マスコミ係。埼玉 NPO ハウス

「事務局」

寄付金管理。経理実務があつて、週1, 2回程度長期にわたりボランティアできる方。（交通費は至急します）

埼玉県浦和・大久保合同庁舎5階埼玉 NPO ハウスで、宿泊することも考えられます。寝袋等自己完結出来る装備を準備ください。

【支援金の募集】募金活動を強化下さい。

トラック購入資金、支援物資の調達、へりの燃料、救助犬移送等ボランティアでの活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

（送金先）埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ）エヌピーオー
一サイタマネット

です。支援物資購入、出動団体経費、燃料代その他に大事に使わせていただきます。ご協力をお願いします。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシ（日本語、英文）ポスター（活動写真付き）をダウンロードして活用ください。

東日本大震災支援 17（市民キャビネット災害支援部会）2011.04.17.15：00 発信

平成23年3月11日14：46頃発生した東日本大震災災害は、

- 1) 地震規模が巨大である
- 2) 大津波を伴った地震である
- 3) 原発事故を誘発した

という、未曾有の大災害である。

しかしながら、阪神・淡路大震災と今回の震災との決定的な相違は、被災地にNPOがない時代とある時代の差である。私たちはNPOはボランティアの発展形、リーダーと位置づけて活動してきました。

まさに市民キャビネット災害支援部会は任務を遂行しています。

私たちは被災地のNPOが自らの活動を前進させ、その上に地域の被災者支援の輪を広げていくことを目指します。また、被災した人たちが自主的なボランティアグループを形成し、それらが、支援活動や起業をしていくことをサポートすることを目指します。

東日本大震災復興NPO支援全国プロジェクト準備会も設立され、4月24日に設立総会が開催されます。

人命第1を基本に被災地との協働体制を築いてきた災害支援部会は今後長期にわたるであろう、復興支援を被災地のNPO・市民団体とともに進めていくことを表明します。

市民キャビネット災害支援部会は被災地とともにあります。

このメルマガは、状況により臨時に配信します。なお、市民キャビネット災害支援部会メンバーリストは常時動いていますので、ご希望の方は、<http://citycabinet.nngo.jp/>より登録依頼ください。

【東日本大震災復興NPO支援全国プロジェクト設立総会&支援フォーラム開催】

この「プロジェクト」は市民が自主的に様々な主体（国、地方公共団体、企業、労働組合等）と協働して復興支援を行うプロジェクトであり、東日本大震災発災後に、NPO・市民団体等の特性を生かした献身的な初動活動を行った被災地のNPOネットワークと連携し、復興支援に真剣に取り組むNPO・市民団体のプロジェクトです。

さらに、既成の枠にとらわれない自発的な市民の発意、工夫及び意思を尊重し、誰でもが希望すれば参加できる「プロジェクト」です。

「プロジェクト」は、被災地のNPO・市民団体等の意見を尊重した建設的な政策提言を政府に対し行い、復興に貢献します。

まず、市民が主体となって仮称「復興支援ファンド」の創設等を進める歴史的な「プロジェクト」でなければなりません。

設立総会&支援フォーラムにぜひご参加ください。（1,000名規模で開催予定）

2. 日時 平成23年4月24日(日) 13:00-18:00 (12:00より約500点の写真を
ご覧いただけます)

3. 場所 立正大学石橋湛山記念講堂(JR山手線大崎駅徒歩5分)

4. 主催 東日本大震災復興NPO支援全国プロジェクト準備会

共催 新しい公共をつくる市民キャビネット、市民キャビネット災害支援部会、立正
大学

5 入場無料(どなたでも参加できます。周りの方にぜひ呼び掛けてください)

6 設立呼びかけ人(五十音順)

- ・池本修悟 (特) NPO 事業サポートセンター/新しい公共をつくる市民キャビネット
- ・後 房雄 (特) 市民フォーラム21・NPOセンター
- ・江口タミ子 全日本救助犬団体協議会/ (特) 日本搜索救助犬協会
- ・太田達男 (財) 公益法人協会
- ・岡本健次郎 (特) 共生のすまい全国ネット
- ・小野田全宏 (特) 静岡県ボランティア協会
- ・河口博行 (特) ニッポン・アクティブライフ・クラブ 東京本部
- ・菊池新一 遠野まごころネット
- ・小林幸生 NPO 連携福島復興支援センター
- ・後藤真太郎 立正大学・地球環境科学部
- ・島田慎太郎 宅老所を全国に広める会
- ・庄野真代 (特) 国境なき楽団
- ・田中尚輝 (特) 市民福祉団体全国協議会
- ・平野覚治 全国老人給食協力会(ミールズ・オン・ホイールズ協会)
- ・藤岡喜美子 (社) 日本サードセクター経営者協会(JACEVO)
- ・星野勝芳 (社) 長寿社会文化協会
- ・牧野史子 (特) 介護者サポートネットワークセンター アラジン
- ・松尾道夫 (特) NPO 埼玉ネット/市民キャビネット災害支援部会
- ・村井雅清 被災地 NGO 協働センター
- ・村上タカシ 仙台宮城緊急支援対策本部 NPO 連携担当
- ・茂木秀樹 [NPO 連携] GANBARO ↑ MIYAGI/宮城復興支援センター
- ・横尾俊成 (特) greenbird

【支援金の募集】現在1,000万円の資金不足になっています。募金活動を強化下さい。

トラック購入資金、支援物資の調達・輸送、ヘリの燃料、救助犬移送等ボランティアでの
活動となっております。活動資金の寄付をお願いします。送金先は

(送金先) 埼玉りそな銀行 宮原支店普通預金口座 4181235 トクヒ) エヌピーオ
ーサイタマネット

です。支援物資購入、出動団体経費、燃料代その他に大事に使わせていただきます。ご協
力をお願いします。各地での取り組みを進めてください

<http://citycabinet.nngo.jp/>

からチラシ(日本語、英文)ポスター(活動写真付き)をダウンロードして活用ください。